

南会津町立田島中学校

令和7年度 経営・運営ビジョン

【本校の概要】

本校は、福島県の南西部、南会津域内の中心に位置する旧田島町の市街地南側にあり、緑豊かな美しい自然環境に恵まれている。

郡内では生徒数が一番多く、南会津における基幹校・中心校の役割を担っている。各行事や奉仕活動など素直で何事にも一生懸命に取り組む生徒が多い。部活動が盛んで、お互いに声を掛け合い、粘り強く頑張る。昼休みには校庭で仲良く伸び伸びと遊ぶ生徒が多く、充実した学校生活を送っている。

めざす教職員像

- 実態を把握し、課題解決に向け創造性と協働で行動できる教職員
- 生徒にとって「社会で生きていくためのモデル(成熟した大人)」となる教職員
- カウンセリングテクニックを駆使する教職員

教職員と保護者の関係像

- 保護者と教職員のパートナー宣言
子どもの育成・課題解決への目的共有・実践協力

教育目標

自立 健康 思いやり

町民憲章及び町の宣言から

「郷土愛」「心身の健康」「地域との連携」「伝統文化の継承」「高い教養」「思いやり」「協働」

南会津町教育大綱

【理念】

次世代の地域を担う人材の育成
基本目標

- 自ら学ぶ人を育みます
目標をもって生活し、その充実のために自ら積極的に学ぼうとする人を育みます。
- 町を愛し、協働の心を持った思いやりのある人を育みます
ふるさとを愛し、ふるさとに貢献する心や互いに助け合う心を持った、思いやりのある人を育みます。
- 伝統文化の保存と継承に努め、心豊かな人を育みます
ふるさとの貴重な伝統文化の保存や継承に努め、地域に誇りと希望をもって生活できる心豊かな人を育みます。

地域・保護者の願い

- 安全・安心な学校
- 思いやり、協調性、あいさつ
- 学力の向上
- 郷土を愛する心

学校経営方針

- 社会で生きていける人材の育成
(主体的な態度)
 - 自ら進んであいさつができる
 - 場に応じた行動と言動
 - 相手と話し合い、協力できる
- 心の教育の充実
 - 道徳教育と奉仕活動の充実
 - 他者尊重精神・対話能力・コミュニケーション能力
 - 自己肯定感・自己有用感・孤独力の育成

今年度の重点

人権教育(心の健康)の推進 (他者尊重と自己理解の重視)

- 「いじめ見逃し0」
- 連携活動の重視
- 「話し合い活動」の重視

目標を意識した指導

- 集団(学年・学級・学生会・部活動)づくりの充実
 - ・ 生徒の実態や成長に合った目標
 - ・ 個人の短期的、長期的な目標
- 行事の運営
 - ・ 行事の意義、目的の指導
 - ・ 行事を通じての交流
 - ・ 達成感、成就感を味わわせる
- キャリア教育の充実
 - ・ 個に応じた進路・人生の目標
 - ・ 適切な進路情報提供と選択力の育成
 - ・ キャリアパスポートの有効活用
 - ・ 郷土学習・ふるさと学習の実施

思考力・表現力の育成

- 意図的・計画的な思考力・表現力育成
 - ・ 言語能力の育成
 - ・ 表現方法を工夫した授業
 - ・ グループ活動の充実
 - ・ 発想力、創造力の重視
- 自己表現を意識した指導
 - ・ 聴き方、話し方の指導
 - ・ 相手の思いや立場の理解
- 行事等での表現力育成
 - ・ 朝読書からビブリオバトル
 - ・ 発表の機会と内容
 - ・ 発表の仕方、伝え方の指導

連携活動・生き方指導

- 基本的生活習慣の指導
 - ・ 自己指導能力の育成
 - ・ SNS等のマナーとルールへの遵守
 - ・ 保護者、関係機関との連携
- 地域や各種組織との連携
 - ・ 地域やと連携した活動の推進
 - ・ 地域への発信、貢献活動
 - ・ 現代課題、地域課題への対応
(SDGs、郷土愛、感染症、防災、人権)
- 協働の精神で
 - ・ 生徒に「活動させる・対話させる」
 - ・ 教職員は「支援・コーディネートする」
 - ・ 学校が「地域に働きかける」

めざす生徒像・学校像

- 目標を持ち 自ら考え
ともに学ぼうとする生徒
- ^{いのち}生命を大切にし
思いやりのある生徒
- 素直な心を持ち
健康を増進する生徒

「社会で生きていくための能力を育む学校」